



5月28日、今年も高山小学校5年生と高山幼稚園5歳児が合同で、もち米の苗を手植えで植えました。
今年、5歳児の父兄の方も見学に来ていました。5歳児は、この事業に協力いただいている池田房雄さんに教えてもらいながら、丁寧に慎重に植えていました。5年生も転ばないよう、苗が終われば手渡ししてみんなで協力して植えていました。秋に、このもち米を収穫して、親子行事の餅つきをするのが楽しみです。

5/28

5年生と5歳児が 合同田植え



酢飯と具材を
まぜまぜ



お母さんと一緒に
まぜまぜ



みんな
食材体操



田植え祝いの
料理の話

5月28日「なごみ」で食生活改善推進員による調理実習の協力を頂き行われました。
行事食は「田植え祝い」で、献立は「変わりなり寿司」「にんじんの煮付け」「うどとほうれん草の和え物」「若竹汁」「オレンジかん」で季節の

食材をたっぷり使った「田植え祝い膳」になりました。親子でプチ実習や、行事食の話の聞いたり、協力隊の林さんが今日の食材を使った「食材体操」をして楽しく過ごしました。
今回は9月19日(木)「お彼岸の行事食」です。ぜひご参加下さい。

5/28

お母さんと一緒に学ぶ食育教室

5/31

道の駅 整備事業 起工式



5月31日、高山村道の駅整備事業起工式が、ふれあいプラザ駐車場で行われました。来年3月末に完成予定の道の駅ですが、工事の安全祈願祭も行われました。

「なごみ」に 傘立ての寄贈



この度、村内の「午羊会」(昭和17年度高山国民学校卒業生同窓会)様から、同窓会解散の記念に、交流施設「なごみ」に「傘立て」の寄贈をいただきました。
同窓会解散に際し、高齢者を始め村民皆さんが集う「なごみ」に何か寄贈ができればとの善意のお心から「傘立て」の寄贈が実現されました。
寄贈いただきました「傘立て」は早速設置させていただきました。
末永く大切に利用させていただきたいと思えます。

5/18

5、6月の むらの学校はたけ組



5月18日(土)、第2回目むらの学校はたけ組を開催しました。畑にトマトやきゅうり、なす、オクラなどの夏野菜の苗を参加者の皆さんと植えました。終わった後は近くの川に入って川遊び。自然の中の遊び方を教わりました。
また今年度から畑の管理だけでなく、田んぼの管理も行うことになり、6月2日(日)には田植えを開催しました。田の両端に紐を張り、仲良く並んで、皆でワイワイ手植えで作業をしました。お昼ごはんは赤飯・けんちん汁・にんとふきの煮付けと、昔の村の田植え祝いのメニューを作っていました。
自然や人と密に触れ合えるはたけ組の授業。ぜひ、ご参加ください。
「むらの学校ホームページ」
<http://www.vill.takayama.gunma.jp/info/muranogakkou/index.html>





6月16日、高山小学校5年宮武知也君が、第7回伊勢崎市長杯兼全国小学生倉敷王将戦県大会、高学年の部で優勝しました。7月27日には、岡山県倉敷市で開かれる全国大会に出場します。宮武君におかれましては、全国大会に向かって頑張ってください。

6/16
宮武知也君
小学校将棋
県大会優勝
全国大会出場へ



法隆寺

高山中学校3年生が、6月10日～13日の2泊3日で、奈良・京都に修学旅行に行つて来ました。1日目は、奈良の法隆寺や公園に行き、2日目は、京都市内をいくつかの班に分かれ市営バスを使い自由行動しました。奈良公園の鹿に鹿せんべいをやり、しつこくつきまとわれたり、市営バスを目的地とは逆方向に乗ってしまったたり、珍道中で同級生と楽しい

6/10~13
楽しかった修学旅行

時間を過ごし、あつという間の修学旅行だったようです。宿泊先の旅館のすき焼きも美味しかったそうです。日本を代表する、奈良や京都の歴史や文化に触れ、とても良い経験となったことでしょう。



いつか良縁に恵まれますように♡清水寺



鹿せんべいもうないよ。奈良公園

6/1
田んぼアート
開催しました！



6月1日(土)、ふれあいプラザ南の田んぼで、5年目の試みとなる田んぼアートの田植えが行われました。今年も5色の苗を使って絵を描きました。県内外から20名の方にご参加頂き、スタンプ含め約30名で手植えで作業をして頂きました。大人も子どもも楽しんで作業を行っていました。今年はどうな図柄が田んぼに浮き上がるでしょうか？村役場ブログでも随時様子をお伝えします！ご覧下さい。
二元氣ブログ「高山村役場」
<http://tkym-yakuba.jugem.jp/>



6/8
クラシックカーラリー



6月8日、クラシックカーラリー「スプレンドーレ伊香保2013」が開催され、みなかみ町のたくみの里から高山村の群馬パース大学を中継ポイントに60台以上のクラシックカーが、いぶき太鼓の演奏や村のマスケットキヤクターひかるくんといぶきちゃんに迎えられました。参加者には、いぶきまんじゅうや高山方言手ぬぐい等が配られ、新緑のきれいな高山村を通り抜け、次の中之

条町へ向かいました。このイベントは、歴史的・文化的価値のある貴重なクラシックカーを用いて「定められた時間以内に近く、定められた距離を走行するか」を競うラリーとして、過去に初めてJAFに公認されています。単にスピードを競うだけにとどまらず、そのレースの中で参加者たちは開催地の風土や人情に触れることをレースと同様に楽しみにしています。